

中部ラリー部会・議事録 2016-1

日時 2016年1月9日(土曜) 21:00~AM2 場所 鈴鹿サーキット ロックF4405
参加者 金子・船木・松浦・宮前・阪口・安藤・高橋・新堂 オブザーバー 近畿/小牧・森・宮本・前田・鈴木・勝股 主催クラブ 米谷・澤田

下記内容を討議し、合意した。(記:新堂)

■メンバーと役職について

- '16年度中部ラリー部会の構成は、中部ラリー部会と主催者部会の2部会で構成する。
- 中部ラリー部会は下記メンバー8名で構成し、ラリー主催者部会は各クラブ代表者4名による構成とする。

ラリー部会員		主催クラブ
部会長	金子	MASC
副部会長	船木 事務局の補佐	シロキヤ
事務局長	新堂 運営費用の管理・各データーの集計	スタッフON
広報	安藤 FBを含むWEBサイト用データー管理	AND
広報補佐	松浦 各競技会における広報活動補佐	
書記	宮前 補佐:阪口 2人が欠席の時は副部会長・船木がフォローする。	
ラリー勉強会	高橋浩子 勉強会用資料の立案と作成	

■部会の運営について

- 各メンバーは、金子部会長・新堂事務局長に下記を連絡すること。(連絡や、交通費等の支給実施の為)
住所、氏名、電話番号、メールアドレス、口座番号(銀行or郵便貯金)
- 部会は、前記部会メンバー+主催クラブ代表者で実施する。
- 決議は部会参加者の多数決により決定する。最終的な判断は部会長が行う。
- 開催日程は、別途事務局より予定を連絡する。

■'16予算と使い道(現状案)について

〈収入〉	
・予算	30万
〈支出〉(現状案)	
・ラリーセミナー補助	MRT金沢 5万 その他については次回審議
・部会打合せ場所代	***
・部会員交通費	*** (10円/kmとして計算する。但し、ラリー会場で打合せ実施する際は、 エントラントとして来ている部会員には交通費の支給はしない。)
	ラリー部会員は個人資格での活動の為、必要経費は部会より支給。 主催者部会員については、各クラブ負担にて依頼する。
・オールスター補助	***

■重点取り組み事項について

- ラリー会場の盛り上げ
 - ・地域住民などの興味が、ラリーの認知度向上やエントラントのモチベーション向上に繋がるため、魅せるイベント作りを目指す。
 - ・サービス会場(又は許可された定点カメラスポット)にメーカーのぼりを立てて、イベント感を演出する。
 - ・のぼりの協賛依頼は、部会長が実施する。
 - ・会場設営のリーダー:松浦。その他メンバーでフォローする。
- メーカーへの協賛お願いについて
 - ・近畿は、全戦ダンロップからゼッケン&副賞の協賛を頂いている。中部も一部ラリーは、ダンロップから協賛を頂いている。
 - ・全戦の協賛協力依頼を実施する。担当:金子部会長。但し、主催者によって不用な場合は省く。
- 定点カメラ映像の公開
 - ・外撮り映像の存在は、エントラントのモチベーション向上に繋がり、スポンサーへのアピールにも役立つため、部会による外撮り映像公開を検討する。
 - ・担当:安藤とし、実施構想と予算見積もりを行う。それをベースに、実施を部会で検討する。
- オフィシャル教育(+エントラント教育)としてラリー勉強会を実施
 - ・オフィシャル技術不足により、ラリー運営に不満を感じるエントラントが居る現状を改善するため、オフィシャル勉強会を実施する。
 - ・教材作成:高橋とし、下記要綱での開催を目指していく。
 - 〈勉強会__案〉
 - 場所 JAF中部本部 (無償で貸し出ししてくれる)
 - マニュアル 担当__高橋浩子
 - 1 マニュアル素案作成の為の作業部会を開催。
 - 2 部会でマニュアルを精査する。
 - 3 勉強会を告知する。
必須:オーガナイザーのコマンドークラス
歓迎:ボランティアオフィシャルやクラブ非加入者やエントラント含めて、ラリー関係者全員。
 - ・日程感は、別途事務局より展開する。
 - ・エントラントの知識向上もスムーズなラリー運営に効果があるため、エントラントの参加可能な勉強会とする。
 - ・講義内容は、参加者レベルによって変更せず、全員に必要な知識を勉強してもらえ勉強会を目指す。
- AE車両参加に対するオフィシャル教育について
 - ・AQUAやMIRAIなど、AE車両の参加がDE地区戦でも予想される。
車両リタイア時の感電事故を防ぐための手法をオフィシャルに教育する必要がある。
 - ・AE車両取扱いに対する勉強会を部会主動で開催する。
 - ・現時点の取り扱い注意事項や、必要装備等、まずは情報を集める。担当:澤田さん。
 - ・上記情報をベースに、教育内容を部会で再討議することにする。
- エントラントと部会&オーガナイザーの意見交換会について
 - ・近畿は、年間表彰式前の時間を使って、エントラントと部会&オーガナイザーの意見交換会を実施している(40分)
 - ⇒近畿の事例を参考に、中部でもエントラントの意見を集約する場所の設定を検討する。

■DE地区規定について

- 新型アルトワークスが走行可能なクラスが無い件
 - ・現規定の2輪駆動限定の記述を変更し、走行可能クラスを設置する。
 - ⇒近畿と合同で、規定変更要望を提出する。⇒規定確認・問題なしと確認
- 86レース専用タイヤの規制の件
 - ・'16全日本RPN規定の記載方法に準じ、86レース専用タイヤの利用を規制する。
- ターボ車両のリストリクター規制の件
 - ・'15年DE地区規定と同一の内容を'16規定でも継続規制する。(Φ33×ECU変更許可、あるいは、リストリクター無し×純正ECU)
- チャレンジクラスのクラス増設の件(継続審議中とする)
 - ・'16年も引き続き、チャレンジクラスは中部地区戦ラリーの体験クラスとの位置づけとする。
 - よって、クラス分けは実施せず、'15年と同一のクラス規定とする。

以上。